

ジャパン・ エックスオートロンボーン・クアルテット コンサートツアー 2023 vol.2

Japan XO Trombone Quartet Concert Tour 2023 vol.2



中野 耕太郎
Kotaro Nakano



棚田 和彦
Kazuhiko Tanada

【出演】

中野 耕太郎 Kotaro Nakano <札幌交響楽団副首席奏者>
若狭 和良 Kazuyoshi Wakasa <エリザベト音楽大学教授>
棚田 和彦 Kazuhiko Tanada <群馬交響楽団首席奏者>
黒金 寛行 Hiroyuki Kurogane <NHK 交響楽団>

●静岡公演 SHIZUOKA 🐉

2023年12月5日(火)

19:00開演(18:30開場)

札の辻クロスホール

全席自由 一般/¥3,500 学生/¥2,000(当日券:各¥500up)

●名古屋公演 NAGOYA 🐉

2023年12月6日(水)

19:00開演(18:30開場)

電気文化会館 ザ・コンサートホール

全席自由 一般/¥3,500 学生/¥2,000(当日券:各¥500up)

[後援]名古屋トロンボーン協会

●東京公演 TOKYO 🐉

2023年12月18日(月)

19:00開演(18:30開場)

ルーテル市ヶ谷ホール

全席自由 一般/¥4,000 学生/¥2,500(当日券:各¥500up)

【曲目】

S. シャイト／カンツォン

Samuel Scheidt: Canzon

J. ブラームス／マリアの歌 Op.22より

Johannes Brauns: Marienlieder, Op.22

E. コルンゴルト／歌劇「死の都」Op.12より マリエッタの歌

Erich Wolfgang Korngold: Mariettas lied zur laute aus der Oper "Die tote Stadt"

A. フラッケンポール／トロンボーン四重奏曲

Arthur Frackenpohl: Trombone Quartet

G. リチャーズ／トロンボーンのための組曲

Goff Richards: Suite for Trombones

A. ラフォース／レトロ組曲

Andre Lafosse: Retro suite

他

チケット取扱い [全公演]

- ・イープラス <https://eplus.jp>
- ・株式会社グローバル企画営業部
03-5389-5111 concert@global-inst.co.jp

後援：日本トロンボーン協会

主催・問い合わせ：株式会社グローバル

03-5389-5111 concert@global-inst.co.jp



若狭 和良
Kazuyoshi Wakasa



黒金 寛行
Hiroyuki Kurogane

Japan XO Trombone Quartet Concert Tour 2023 vol.2

ジャパン・エクスオートロンボーンカルテット (JXTQ) は2005年の結成以来、全国各地でコンサートを開催している。明るく美しく、重厚で倍音を多分に含んだハーモニー、絶妙なテクニックと多彩な表現力、充分なダイナミックスの幅を持った豊かな響きは決して飽きることはないとの高評を得て、数多くの音楽ファンを魅了している。

これまでに札幌、山形、仙台、福島、牛久、富山、金沢、福井、高崎、山梨、岡谷、東京、静岡、名古屋、大阪、岡山、広島、高松、高知、防府、福岡、大分、鹿児島でコンサートを開催。2011年には台湾の実践大学ホールにてコンサートを開催し、国内だけでなく国際的にも活動している。また、日本各地での講習会や音楽鑑賞会等も行っており、トロンボーンの普及活動も積極的に実施している。

2008年、2009年、2014年とCDをリリース。2009年、2014年のCDは各地で開催したコンサートツアーのライブ録音を収めたもので、臨場感あふれる数多くの名演を音源としても残している。

2023年第1弾ツアーより、結成当初からのメンバーであった栗田雅勝氏に代わり、札幌交響楽団副首席奏者で栗田氏の愛弟子でもある中野耕太郎氏を新たなメンバーに迎え、これからも最高級 (XO) の演奏をお届けいたします。



中野 耕太郎
Kotaro Nakano

神奈川県出身。血液型：AB型。
東京芸術大学卒業。卒業時に同声会賞を受賞。同声会新人演奏会に出演。第11回日本トロンボーン・コンペティション第2位。第3回トロンボーンカルテットコンクールinジパング第1位。第26回、第32回日本管打楽器コンクールトロンボーン部門第2位。これまでにトロンボーンを栗田雅勝、故・秋山鴻市、古賀慎治の各氏に師事。
現在、札幌交響楽団副首席トロンボーン奏者。

【使用楽器：XO 1236L-O】



若狭 和良
Kazuyoshi Wakasa

広島県出身。血液型：B型。
エリザベト音楽大学卒業。パリ音楽院 (CNR)、パリ15区音楽院を一等賞で終了。
第14回日本管打楽器コンクール第2位。
2000年～2005年、東京交響楽団首席奏者。現在、エリザベト音楽大学教授、広島トロンボーンステージリーダー。

【使用楽器：XO 1236L】



棚田 和彦
Kazuhiko Tanada

富山県出身。血液型：A型。
東京芸術大学卒業。1990年、シエナ・ウィンド・オーケストラ入団。1991年、群馬交響楽団に入団。1998年、文化庁派遣芸術家在外研修員としてドイツに留学、Wolfram Arndt氏 (前ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団首席奏者) に師事。
現在、群馬交響楽団首席奏者。長野県小諸高等学校音楽科、高崎経済大学附属高等学校、各非常勤講師。

【使用楽器：XO 1236L-T】



黒金 寛行
Hiroyuki Kurogane

福島県出身。血液型：O型。
東京芸術大学卒業。2006年、第4回チェジュ・プラスコンペティション (韓国・国際コンクール) パストロンボーン部門、第1位及びグランプリ受賞。
第23回日本管打楽器コンクール第1位。これまでにパストロンボーンを故・秋山鴻市、古賀慎治の両氏に師事。2012年、ドイツ (ベルリン) に留学。現在、NHK交響楽団パストロンボーン奏者。

【使用楽器：XO 1240L-T】



『名演はここからうまれる』

エクスオー・トロンボーンは、日本の管楽器メーカー株式会社グローバルが開発・プロデュースし、台湾の管楽器総合メーカー功学社 (KHS) で製造されているコラボレーションブランドです。

誕生に至るまで、多くの歳月を費やし、数多くのプレイヤーと対話し意見を取り入れ完成しました。

15世紀頃から、もとは教会で歌う合唱の旋律を支える役目として演奏され、人の声に最も近く、柔らかく調和する響きを持つトロンボーン。

そんな明るく、芳醇かつ調和する響きを求め、数多くのプレイヤーに愛され、エクスオー・トロンボーンは常に一歩ずつ進化し、より良い楽器へ向かっていきます。

カタログはこちら

